

今年も米国本社から、研究開発担当VPを歴任したフローサイトメトリーの第一人者Robert Balderas、そしてシングルセル・空間オミックス研究を世界的にリードしてきた先駆者Luciano G Martelottoが来日。スペクトラルイメージング・フローサイトメトリーを含むフローサイトメトリーの最新動向とシングルセル・マルチオミックスの革新について、第一線の知見を直接得られる機会です。ぜひご参加ください。

2026 Horizon NEXT セミナー (名古屋市立大学)

プログラム

15:00 - 15:10	開会の挨拶
15:10 - 16:10	フローサイトメトリーの最新動向 Visualizing image derived parameters: The next frontier in cytometry 再現性を実現する体系的パネルデザイン手法 Achieve consistency in panel design:A structured approach パネルデザインの工夫がデータ品質と生物学的解釈を向上させる事例紹介 Quality and insights from biological data: A case study リアルタイムイメージングを活用した、細胞特性を可視化する最新アプローチ Visualizing image derived parameters:The next frontier in cytometry 演者：Robert Balderas VP Biological Sciences, VP Market Development, Waters Biosciences
16:10 - 17:10	シングルセルRNA-seq / シングルセル核RNA-seq を成功に導く実験設計とサンプル調製のポイント Tips for successful single cell and single nuclei genomics 演者：Luciano G Martelotto Director, Global Market Development, Single Cell, Waters Biosciences

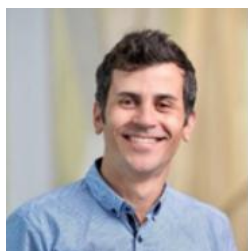
Speaker Information



Robert Balderas

VP Biological Sciences, VP Market Development,, Waters Biosciences

40年以上にわたり免疫学とフローサイトメトリー分野でリーダーシップを発揮、PharmingenやBD Biosciencesで主要製品の市場投入を主導。3000回以上の講演と110本の論文執筆を通じて科学界に貢献、現在も複数の委員会で活動を続け、革新的な技術とコラボレーションを推進している。



Luciano G Martelotto

Director, Global Market Development, Single Cell, Waters Biosciences

ハーバード医学部やアデレード大学でシングルセル・空間オミックスの研究を主導し、snPATHO-seqやSTAMPなど革新的技術を創出。主要プラットフォームの導入、ワークフローのスケールアップ、低コスト化に取り組み、組織構造と細胞多様性の解析を飛躍的に進化させている。

日 時：2026年 6月 23日（火） 15時～17時10分

- * 入退室自由（途中参加、途中退席可）です
- * 各説明はプログラム通りに開始します
- * 時間が多少前後する可能性があります
- * 通信環境の都合上、可能な限り会場でのご参加をご検討いただけますと幸いです

申込締切：2026年 6月 22日（月） 12時まで

* 申し込みされた方には 6月23日12時までにTeamsのリンクをお送りいたします。

開催形式：ハイブリッドを予定（Teams）

[セミナー申し込み方法]

フォームよりお申し込みください

<https://forms.gle/5gw9zooEoFhriw1L8>

* 申し込みされた方には 6月23日12時までにTeamsのリンクをお送りいたします。

[問 い 合 わ せ 先]

sec2860@mail.aichi-med-u.ac.jp (担当: 兒玉、稲葉)



申し込みフォーム